

共通問題

【No. 1】 次の小売業態のうち、現在最も売上高の多い業態はどれか。

1. スーパー
2. コンビニエンスストア
3. 百貨店
4. ホームセンター

答. 2

【No. 2】 わが国における小売業態とその第 1 号との組み合わせに関する次の記述のうち、最も不適当なものはどれか。

1. コンビニエンスストア …… ローソン
2. デパートメントストア …… 三越百貨店
3. ディスカウントストア …… ダイクマ
4. ショッピングセンター …… 玉川高島屋

〔解説〕「商業施設・創造とデザイン」改訂新版 vol-5 P21 参照

答. 1

【No. 3】 SNS：ソーシャル・ネットワーキング・サービス (social networking service) とは、インターネット上の交流を通して社会的ネットワーク (ソーシャル・ネットワーク) を構築するサービスのことである。
次の記述のうち、SNSに入らないものはどれか。

1. フェイスブック (Facebook)
2. ツイッター (Twitter)
3. ライン (LINE)
4. ホームページ (Home Page)

答. 4

共通問題

【No. 4】 富士山の世界文化遺産登録に関する次の記述のうち、最も不適当なものはどれか。

1. 信仰の対象としての富士山が世界文化遺産になった
2. 富士山は自然環境の保全が素晴らしいので世界遺産になった
3. 当初、三保松原は富士山から離れているので富士山が登録される要素として認められなかった
4. 富士山は芸術の源泉としても評価され世界文化遺産になった

答. 2

【No. 5】 流通において使われる次の用語解説のうち、最も不適当なものはどれか

1. B to C = 企業対消費者
2. POS = 折り込み広告
3. 1 : N = 個人対多数
4. POP = 小売店頭広告

〔解説〕 Online to Offline ネット上の情報や活動を実店舗での購買行動につなげるためにおこなわれる販売促進やマーケティングなどの活動
「商業施設・創造とデザイン」改訂新版 vol-5 P60-61 参照

答. 2

【No. 6】 以下の に入れる語句として、最も適当なものはどれか。

ロジスティクス管理とは、生産地点から消費地点に至る原料、中間在庫、完成品の流れを効率化するための ・実行・統制 を目的とする複数の活動を統合する用語である。
(ロジスティクス管理協会の定義より)

1. 調査
2. 設計
3. 検討

共通問題

4. 計画

〔解説〕「商業施設・創造とデザイン」改訂新版 vol-5 P. 64 参照

答. 4

【No. 7】 公共施設、商業施設でよく見かける障害者に関する国際認定マークに関する次の記述のうち、「身体障害者のマーク」はどれか。

1.



2.



3.



4.



答. 2

【No. 8】 業種と業態に関する次の記述のうち、最も不適当なものはどれか。

1. 業態分類では商業サービス動向が正確には把握できないため、依然として業種分類が有効性をもっている
2. 業種分類は生産体系での分類であり、業態分類は消費者視点での分類である
3. 商業統計調査では、業種ごとの商店数、従業員数、年間販売額の実態が詳しく発表される
4. 業種店に関して一般的にいえることは、必需的消費にかかわる店舗が減少し、奢侈（しゃ

共通問題

し) 的消費にかかわる小売業が相対的に増えていくことである

〔解説〕商業サービス動向が正確に把握できなくなっているのは業種分類においてであり、小売業の営業形態に着目する業態分類のほうが有効性をもちつつある。

「商業施設・創造とデザイン」改訂新版 vol-5 P74~75 参照

答. 1

【No.9】最近話題の商業施設等に関する次の記述のうち、最も不適当なものはどれか。

1. 2014年3月オープンした超高層複合ビル『あべのハルカス』は、近鉄百貨店の開発で、売場面積日本一である
2. 東京・日本橋室町に2014年4月オープンした商業施設『COREDO 室町2・3』には、『三越百貨店』も入居している
3. 東京駅丸の内側に2013年にオープンした『KITTE』は、日本郵政(株)が運営する初めての複合商業施設である
4. レンタルやTカードのTSUTAYAが新しいタイプの書店として『蔦屋書店』を出店したのは、東京・代官山である

〔解説〕『三越百貨店』は入居していない

答. 2

【No.10】ファストファッションと呼ばれる業態に関する次の記述のうち、最も不適当なものはどれか。

1. H&M
2. フォーエバー21
3. ユニクロ
4. ローズバッド

〔解説〕ローズバッドはセレクトショップ。

答. 4

共通問題

【No.11】 コンビニエンスストアのサービスに関する次の記述のうち、最も不適当なものはどれか。

1. 提携金融機関のATM設備の設置
2. マルチメディア端末によるチケットや旅行商品の販売
3. クリーニングの取り次ぎサービス
4. 一部の店舗ではあるが、住民票の発行サービス

〔解説〕 クリーニングの代行サービスは、まだ行われていません
「商業施設・創造とデザイン」改訂新版 vol-5 P79～81 参照

答. 3

【No.12】 博物館の機能に関する次の記述のうち、最も不適当なものはどれか

1. それぞれの専門分野の収集・保存は大切な機能である
2. ミュージアムショップや付属レストランでの収益は博物館の運営に還元される
3. 教育普及や学習交流は博物館の重要な機能である
4. スペースレンタルは博物館の機能ではない

答. 4

【No.13】 ビジュアルマーチャンダイジングに関する次の記述のうち、最も不適当なものはどれか

1. 顧客の側に立った組織的な活動である
2. 企業理念に基づいている
3. 活動の基礎になるのがマーケティングである
4. ストアデザインはビジュアルマーチャンダイジングの要素の一つである

〔解説〕 活動の基礎になるのはマーケティングである

【No.14】 起業計画に関する次の記述のうち、最も不適当なものはどれか。

1. 商材から考えるには、戦略と場所の検討が必要である
2. 戦略から考えるには、商材と場所の検討が必要である
3. 場所から考えるには、商材と戦略の検討が必要である
4. 基本的に考えるには、戦略の検討が第一である

〔解説〕 一番重要なのは、商材であり戦略、場所は二の次である。
「商業施設・創造とデザイン」改訂新版 vol-5 P182 参照

【No.15】 商業施設のゾーニングに関する次の記述のうち、最も不適当なものはどれか。

1. 家具・什器などの詳細な配置を示す計画のことである
2. 商品群毎の場所別の分割を意味する
3. わかりやすい商品構成を生み出すための肝要な作業である
4. 各種動線計画を想定する際の重要な手がかりとなる

〔解説〕 ゾーニングは機能や用途によって空間を区分・区画すること。従って個別要素の詳細な配置を示すものではない。○出題の意図と出典根拠 ゾーニングの概念は都市計画、建築、インテリアなど空間を扱うデザイン分野ごとに異なる区分概念・スケールを持っており、商業施設にも固有の概念がある。ことに商品構成や動線計画とは密接な相互関係があることを伝える。
「商業施設・創造とデザイン」改訂新版 vol-5 P207 参照

【No.16】 建築計画の動線計画に関する次の記述のうち、最も不適当なものはどれか。

1. 動線はなるべく単純で判りやすいものとする

共通問題

2. 動線はできるだけ短くする
3. 異種の動線はできるだけ交錯するようにする
4. 火災時の避難のための動線を確保する

〔解説〕 交錯しないようにする。
「商業施設・創造とデザイン」改訂新版 vol-5 P236 参照

答. 3

【No.17】 建築計画の各部位に関する次の記述のうち、最も不適当なものはどれか。

1. 階段の勾配は一般的に30～35°が良いとされている
2. 避難用の扉は、居室から屋外まで、全て避難方向に開くようにする
3. 不燃材料にはガラス、石膏ボード（12mm以上）、金属板などが含まれる
4. 引違い窓は外側の掃除ができにくく、既製品も高価である

〔解説〕 最も一般的で、外側の掃除も楽にでき、既製品は安価である。
「商業施設・創造とデザイン」改訂新版 vol-5 P239～242 参照

答. 4

【No.18】 建築構造一般の用語の組み合わせに関する次の記述のうち、最も不適当なものはどれか。

1. 構造計画 …………… 耐震壁
2. 鉄筋コンクリート …… ラーメン構造
3. 枠組壁工法 …………… 柱の小径
4. 鉄骨造 …………… 高力ボルト

答. 3

共通問題

【No.19】 色彩計画に関する次の記述のうち、最も不適当なものはどれか。

1. カラースキームとは、どのような色を使うかを示したものをいう
2. 色調のことをトーンと言い、明度と彩度を併せた概念である
3. 色の三属性で構成される表色系を、トリプル体系という
4. 自治体が一定の推奨される色域をまとめたものを色彩ガイドラインという

〔解説〕 色の三属性で構成される表色系をマンセル体系と言う。
「商業施設・創造とデザイン」改訂新版 vol-5 P284～285 参照

答. 3

【No.20】 照明計画に関する次の記述のうち、最も不適当なものはどれか。

1. FDLはハロゲン球のことで、一般電球に比べて消費電力は30%、寿命は6倍である
2. LED照明は光の方向が一方方向に光る特性がある
3. メリハリがあり、販売促進性のある照明をライティングマーチャンダイジングという
4. 平均照度の計算には光束、灯数、照明率、面積、減光補償率を用いる

〔解説〕 FDLは一般電球に比べて消費電力は30%、寿命は6倍の蛍光灯である。
「商業施設・創造とデザイン」改訂新版 vol-5 P286～295 参照

答. 1

【No.21】 音響計画に関する次の記述のうち、最も不適当なものはどれか。

1. 音響出力とは、音源から発する音のエネルギーをいう
2. 最適残響時間は、講演などの話を主とする部屋より、音楽に使用する部屋のほうが短い
3. 人の可聴周波数の上限は、一般に年齢が上がるにつれて低下するので、高齢者は高い音が聴き取りにくくなる
4. 残響時間は、室容積に比例する

共通問題

〔解説〕「商業施設・創造とデザイン」改訂新版 vol-5 P296 参照

答. 2

【No.22】「施設づくり方」に関する次の記述のうち、最も不適当なものはどれか。

1. 「建築様式」とは、時代の中での技術および生産体制の中で典型的形態として伝えられたものである
2. 「建築計画」では、基準寸法、動線、機能などを建築基準法、消防法または営業関連法規に照らし合わせ検討していくことが重要である
3. 「設備計画」では、テナント対応のために専用部分と共用部分とを区分しておく必要はない
4. 「コスト計画」での基本は、機能、性能の原理を理解したうえでのローコスト化が大切である

〔解説〕テナント対応の為に専用部分と共用部分とを区分しておく必要がある。
「商業施設・創造とデザイン」改訂新版 vol-5 P226～322 参照

答. 3

【No.23】施設のサインにおける機能分類に関する次の記述のうち、最も不適当なものはどれか。

1. 誘導 …… 利用者に目的の方向や位置を知らせるもの
2. 表示 …… 施設名・店名などを知らせるもの
3. 案内 …… 入場規制や禁煙表示のように安全や秩序を保つためのもの
4. 説明 …… 施設などの目的・意図・機能・使用方法を知らせるもの

〔解説〕「案内」ではなく「規制」の説明
「商業施設・創造とデザイン」改訂新版 vol-5 P377 参照

答. 3

共通問題

【No.24】 建築材料に関する次の記述のうち、最も不適当なものはどれか。

1. 国内産のスギ、アカマツなどの木材を使用することは、地球温暖化を加速させる原因になりやすい
2. 屋根に高反射性の塗料を塗ると、建物の温度上昇を抑えることが可能であり、省エネルギーに加え、ヒートアイランド現象の緩和にも寄与する
3. 複層ガラスは乾燥した空気層を有するため、断熱性が高く、省エネルギー効果が高い
4. リサイクル材を積極的に利用することで、CASBEE（建築物環境総合性能評価）による建物の評価を高くすることが可能である

【解説】 国産材を利用することは、適正な植林等を促すことになり、結果として、森林による二酸化炭素の吸収につながる。

答. 1

【No.25】 工事監理と施工管理に関する次の記述のうち、最も不適当なものはどれか。

1. 工事を設計図書と照合し、設計図書のとおりを実施されているどうかを確認することは工事監理業務である
2. 施工管理とは、品質・工程・原価・安全管理等を、施工者が自主的に行うことである
3. 施工管理とは、施主の立場に立って、工事が設計図書に基づき施工されることを指導することである
4. 工事請負契約への協力、代替提案（VE）の評価は工事監理業務である

【解説】 工事監理業務の説明

「商業施設・創造とデザイン」改訂新版 vol-5 P346～349 参照

答. 3

【No.26】 各種工事とその関連用語の組み合わせに関する次の記述のうち、最も不適当なものはどれか。

1. 消火設備工事 …… スプリンクラー
2. 給排水衛生設備工事 …… 水圧試験
3. 換気設備工事 …… 24時間換気

共通問題

4. 厨房器具工事 …………… 全熱交換方式

〔解説〕 全熱交換方式は換気設備工事に関連する。
「商業施設・創造とデザイン」改訂新版 vol-5 P378 参照

答. 4

【No.27】 維持管理に関する次の記述のうち、最も不適当なものはどれか。

1. ライフサイクルコスト …………… 建物の生涯費用
2. ファシリティマネジメント ……… 業務用不動産を建設するための経営管理手法
3. スtockマネジメント …………… 既存の建物を有効に活用し、長寿命化を図る手法
4. リノベーション …………… 建物の用途や機能を変更して、性能を向上させること

〔解説〕 建設ではなく、維持管理するための仕組み
「商業施設・創造とデザイン」改訂新版 vol-5 P417 参照

答. 2

【No.28】 防犯対策に関する次の記述のうち、最も不適当なものはどれか。

1. ICカード …………… カードを近づけて、開錠できるシステム
2. 電気錠 …………… テンキー、カード式
3. インターホン …………… ピッキング防止システム
4. ゲートシステム …………… 就業スペースの出入り管理

〔解説〕 来訪者の確認などの防犯対策
「商業施設・創造とデザイン」改訂新版 vol-5 P439～440 参照

答. 3

【No.29】 規格制度に関する次の略語のうち、最も不適当なものはどれか。

共通問題

1. J I S
2. I S O
3. J F A
4. J A S

〔解説〕 J F Aは、日本フランチャイズチェーン協会。フランチャイズ・システムの健全な発展を図るために設立された団体 J I S…日本工業規格が国の工業標準化の促進を目的とする工業標準化法に基づき制定される国家規格 J A S…日本農林規格農林水産大臣が制定した日本農林規格の検査に合格した製品の証 J A Sマークをつけることを認める「J A S規格制度」と、一般消費者の選択に資するために総理大臣が制定した品質表示基準に従った表示を義務付ける「品質表示基準制度」の2つからなる I S O…国際標準化機構電気分野を除く工業分類の国際標準国際規格を策定するための民間の非政府組織規格も I S Oと呼ぶ

答. 3

【No.30】 商業施設計画においてよく使われる用語に関する次の記述のうち、最も不適当なものはどれか。

1. 「ビジュアルマーチャンダイジング」は、アメリカで英語が通じにくい人達にディスプレイによって商品情報を伝える方法として定着した
2. 「不燃材料」とは、加熱開始後5分間燃焼しない建築材料のことである
3. 「モジュール」とは、基本寸法または尺度と訳し、建築などの寸法調整のために選ばれた寸法単位のことである
4. 「バリアフリー新法」とは、『高齢者、身障者等の移動等の円滑化の促進に関する法律』のことである

〔解説〕 20分燃焼しない。
「商業施設・創造とデザイン」改訂新版 vol-5 P236、242、307、314 参照

答. 2